

平成24年度「妊産婦に関する調査」の回答者に対するフォローアップ調査結果報告

1 調査概要

(1) 目的

平成23年度以降、毎年異なる集団を対象とする横断調査「妊産婦に関する調査」を行っている。震災時に「妊産婦に関する調査」に回答した者は、特にうつ傾向の割合が高く、自由記載内容も深刻な内容を含んでいたため、平成23年度「妊産婦に関する調査」の回答者に対し、育児に自信がないと感じる母親が増加する時期である出産4年後に、フォローアップ調査を行なった（以下、「平成23年度フォロー」という。）。その結果、うつ傾向が4人に1人、放射線の影響についての項目に不安があるとチェックした者が9割を占めた。そのため、平成24年度「妊産婦に関する調査」（以下、「平成24年度調査」という。）の回答者に対してもフォローアップ調査（以下、「平成24年度フォロー」という。）を実施し、健康状態を把握し、支援が必要な者には電話支援を継続することを目的とした。

(2) 対象者

平成24年度調査の回答者（流産、中絶、死産を除く）のうち、市町村への照会により母子ともに生存が確認された5,602人

(3) 方法

ア 調査票：自記式調査票（ハガキ）

イ 調査票送付日：平成28年11月21日

ウ 調査回答方法：郵送及びオンライン（オンライン回答は今年度より実施）

(4) 調査項目

質問内容は以下のとおり

ア あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？

イ ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？

ウ ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか？

エ 育児に自信がもてないことがありますか？

オ 放射線の影響について不安なこと全ての□に✓を記入してください。

□水 □食品 □子どもの外遊び □子どもの健康 □偏見 □遺伝的な影響 □その他

カ お子様はこれまでに入院を要した病気にかかったことがありますか？

キ お子様のことで心配なこと全ての□に✓を記入してください。

□こころと身体の発達 □病気 □生活習慣 □その他

(5) 集計対象期間

平成28年11月22日～平成29年6月30日

2 調査結果

(1) 回答率について

平成24年度フォローの回答者数（回答率）は2,021人（36.1%）であり、集計対象とした有効回答数は2,021人であった（無効回答数0人）。そのうち、オンライン回答者数（回答率）は302人（14.9%）であった。平成23年度フォローでは、回答者数（回答率）は2,554人（35.2%）であり、集計対象とした有効回答数は2,554人であった（無効回答数0人）。

(2) 回答者数について

平成24年度フォローの回答者数（回答率）を地域別にみると、県北地域675人（45.3%）、県

中地域 508 人 (32.2%)、県南地域 165 人 (36.4%)、相双地域 113 人 (30.5%)、いわき地域 330 人 (32.5%)、会津地域 212 人 (33.4%)、南会津地域 18 人 (29.0%) であった。

(3) 母親のメンタルヘルスについて

うつ傾向ありと判定された母親の割合は 25.7%で、4 年前の平成 24 年度調査では 25.5%であった。なお、平成 23 年度フォローでは 25.6%であった。

主観的健康観の悪い（「あまり健康ではない」または「健康ではない」と答えた）母親の割合は 9.3%であった。4 年前の平成 24 年度調査では 3.8%、平成 23 年度フォローでは 9.6%であった。

(4) 家庭と育児の状況について

育児の自信がもてないことがあると回答した割合は 18.2%で、4 年前の平成 24 年度調査では 15.4%であった。なお、平成 23 年度フォローでは 15.8%であった。参考までに平成 22 年乳幼児健康度調査によると、児が 4 歳の時に育児に自信がもてないことがあると回答した割合は 23.0%であった。

(5) 放射線の影響への不安について

放射線の影響への不安について、ひとつでもチェックした割合は 90.9%であった（平成 23 年度フォロー94.2%）。そのうち、「子どもの健康」について不安があると回答した割合は 68.7%であった（平成 23 年度フォロー79.5%）。

(6) 出産した児の健康状態・不安について

これまでに入院を要した病気にかかったことがある割合は 24.4%であった（平成 23 年度フォロー24.7%）。入院時の主な疾患は肺炎、RS ウイルス感染症、気管支炎などであった。

児の心配について、ひとつでもチェックした割合は 66.9%であった（平成 23 年度フォロー70.8%）。

(7) 自由記載内容について

自由記載欄には 186 人 (9.2%) の記入があった（平成 23 年度フォロー15.0%）。

自由記載内容は、「この調査への賛同」17.7%、「調査への意見・苦情」12.9%、「胎児・子どもへの放射線の影響の心配について」12.4%であった。

(8) まとめ

ア 回答率は 36.1%であり、平成 23 年度フォローより上回った。

イ 主観的健康度の悪い者（あまり健康ではない、健康ではない）の割合は 9.3%であり、平成 23 年度フォローとほぼ同じ割合だったが、平成 24 年度調査より上回った。

ウ うつ傾向は 25.7%であり、平成 23 年度フォロー、平成 24 年度調査とほぼ同じ割合であった。

エ 放射線の影響への不安について、ひとつでもチェックした割合は 90.9%であり、平成 23 年度フォローより下回った。

オ お子様のことで心配なことについて回答した割合は 66.9%であり、平成 23 年度フォローより下回った。心配の内容としては、平成 23 年度フォローでは「病気」の回答割合が最も高かったが、平成 24 年度フォローでは「こころと身体の発達」の割合が最も高かった。

カ 自由記載ありの割合は 9.2%であり、平成 23 年度フォローより下回った。自由記載内容は、「この調査への賛同」が 17.7%と最も高かった。

以上のことから、平成 24 年度フォローの回答者は平成 23 年度フォローの回答者と比べて、放射線の影響について不安を抱えている割合は減少しているが、平成 23 年度フォローと同様にうつ傾向が高く、主観的健康度の悪い状態であった。そのため、平成 25 年度「妊産婦に関する調査」の回答者に対しても引き続きフォローアップ調査を継続し、うつ傾向、主観的健康度の経過を把握し、また電話支援が必要な者には支援を継続していく必要があると考える。

3 支援結果

(1) 支援目的

平成 24 年度「妊産婦に関する調査」フォローアップ調査回答者のうち、相談・支援の必要があると判断された者に、不安を軽減し安心した生活を送っていただくことを目的に、助産師・保健師等による電話・メールによる相談・支援を実施した。

(2) 支援対象者

平成 24 年度「妊産婦に関する調査」フォローアップ調査の回答者

(3) 支援選定基準

下記のア、イのいずれかに該当する者

ア 調査票のうつ 2 項目の設問に該当のある者

イ 調査票の自由記載欄の内容から抽出された者

例：落ち込みの激しい書き込みがあった者、育児支援を必要としている者、放射線の数値について気にしている者、直接的要望・具体的に回答を希望している者、支援要望のあった者など

(4) 支援方法

電話やメールによる相談・支援

(5) 支援概要

ア 支援者数について

平成 28 年 11 月 22 日から平成 29 年 6 月 30 日の期間内の回答者 2,021 人のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された者（要支援者）は 256 人であり、要支援率 12.7%であった（平成 24 年度「妊産婦に関する調査」15.4%、平成 23 年度フォロー14.7%）。

支援の内訳として、うつ項目による支援は 81.6%、自由記載内容による支援は 18.4%であった（平成 23 年度フォローうつ項目による支援 79.7%、自由記載内容による支援 20.3%）。

イ 相談内容について

電話相談内容は、「母親の心身の状態に関すること」44.9%、「子育て関連生活のこと」23.0%、「子どもの心身の健康に関すること」22.7%であった。「放射線の影響や心配に関すること」は 13.3%であった（平成 23 年度 29.2%、平成 23 年度フォロー25.6%、平成 24 年度 23.7%）。

ウ 支援完了理由について

支援完了理由として、「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」159 人（62.1%）、「情報提供・行政窓口を紹介し終了」53 人（20.7%）であった。不在は 70 人（27.3%）であった（複数理由あり。割合の分母は支援数）。

(6) まとめ

ア 今回の調査の要支援率は 12.7%と平成 23 年度フォロー（14.7%）より下回った。うつ項目による支援の割合は約 8 割と変わらなかった。

イ 主な相談内容で最も多かったのは、「母親の心身の状態に関すること」（44.9%）であった。また、「放射線の影響や心配に関すること」の相談は 13.3%と平成 23 年度フォロー（25.6%）より下回った。

ウ 支援完了理由は「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」が 62.1%と高い割合を占めた（平成 23 年度フォロー52.5%）。また、不在の割合は 27.3%であった（平成 23 年度フォロー34.9%）。

4 平成24年度「妊産婦に関する調査」の回答者に対するフォローアップ調査結果集計

調査対象者：平成24年度調査の回答者の中で、出産された者のうち、平成28年5月に母子の生存が確認された5,602人

集計対象者：平成28年11月21日にアンケート送付。平成28年11月22日～平成29年6月30日までに回答のあった2,021人

(1) 送付数と回答状況

地域	送付数		回答者数					
			全体		内訳			
					郵送		オンライン回答	
県北	1,491	26.6%	675	45.3%	561	83.1%	114	16.9%
県中	1,576	28.1%	508	32.2%	440	86.6%	68	13.4%
県南	453	8.1%	165	36.4%	143	86.7%	22	13.3%
相双	371	6.6%	113	30.5%	100	88.5%	13	11.5%
いわき	1,015	18.1%	330	32.5%	272	82.4%	58	17.6%
会津	634	11.3%	212	33.4%	187	88.2%	25	11.8%
南会津	62	1.1%	18	29.0%	16	88.9%	2	11.1%
合計	5,602	100.0%	2,021	36.1%	1,719	85.1%	302	14.9%

(2) 調査票内容項目別集計

回答者2,021人について集計した（無効回答0人）。なお、各項目には、それぞれ無回答・無効回答がある。また、割合（％）は、端数処理を行っているため、各項目の％の合計は100％とならないこともある。

① あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？

主観的健康度の悪い（「あまり健康ではない」または「健康ではない」と答えた）者の割合9.3%

地域	非常に健康		まあ健康な者		あまり健康ではない		健康ではない		無・無効回答		合計	
県北	94	13.9%	515	76.3%	61	9.0%	5	0.7%	0	0.0%	675	100.0%
県中	87	17.1%	369	72.6%	44	8.7%	6	1.2%	2	0.4%	508	100.0%
県南	30	18.2%	123	74.5%	11	6.7%	1	0.6%	0	0.0%	165	100.0%
相双	16	14.2%	87	77.0%	10	8.8%	0	0.0%	0	0.0%	113	100.0%
いわき	64	19.4%	232	70.3%	28	8.5%	4	1.2%	2	0.6%	330	100.0%
会津	42	19.8%	153	72.2%	16	7.5%	1	0.5%	0	0.0%	212	100.0%
南会津	3	16.7%	14	77.8%	1	5.6%	0	0.0%	0	0.0%	18	100.0%
合計	336	16.6%	1,493	73.9%	171	8.5%	17	0.8%	4	0.2%	2,021	100.0%

※主観的健康度の悪い者の割合 平成23年度：質問項目なし 平成23年度フォロー：9.6% 平成24年度：3.8%
平成25年度：3.7% 平成26年度：3.7% 平成27年度：3.6%

② ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計	
県北	167	24.7%	505	74.8%	3	0.4%	675	100.0%
県中	135	26.6%	371	73.0%	2	0.4%	508	100.0%
県南	37	22.4%	128	77.6%	0	0.0%	165	100.0%
相双	23	20.4%	89	78.8%	1	0.9%	113	100.0%
いわき	67	20.3%	259	78.5%	4	1.2%	330	100.0%
会津	49	23.1%	163	76.9%	0	0.0%	212	100.0%
南会津	2	11.1%	16	88.9%	0	0.0%	18	100.0%
合計	480	23.8%	1,531	75.8%	10	0.5%	2,021	100.0%

- ③ ここ最近１ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか？

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計	
県北	77	11.4%	595	88.1%	3	0.4%	675	100.0%
県中	73	14.4%	433	85.2%	2	0.4%	508	100.0%
県南	14	8.5%	151	91.5%	0	0.0%	165	100.0%
相双	13	11.5%	99	87.6%	1	0.9%	113	100.0%
いわき	44	13.3%	282	85.5%	4	1.2%	330	100.0%
会津	27	12.7%	185	87.3%	0	0.0%	212	100.0%
南会津	0	0.0%	18	100.0%	0	0.0%	18	100.0%
合計	248	12.3%	1,763	87.2%	10	0.5%	2,021	100.0%

うつ傾向 (②、③の両設問で「はい」またはいずれかに「はい」と答えた者)

地域	両方「はい」		いずれかが「はい」		両方「いいえ」		無・無効回答		合計	
県北	68	10.1%	108	16.0%	496	73.5%	3	0.4%	675	100.0%
県中	61	12.0%	86	16.9%	359	70.7%	2	0.4%	508	100.0%
県南	13	7.9%	25	15.2%	127	77.0%	0	0.0%	165	100.0%
相双	8	7.1%	20	17.7%	84	74.3%	1	0.9%	113	100.0%
いわき	37	11.2%	37	11.2%	252	76.4%	4	1.2%	330	100.0%
会津	22	10.4%	32	15.1%	158	74.5%	0	0.0%	212	100.0%
南会津	0	0.0%	2	11.1%	16	88.9%	0	0.0%	18	100.0%
合計	209	10.3%	310	15.3%	1,492	73.8%	10	0.5%	2,021	100.0%

※うつ傾向 25.7% [519 人 (両方「はい」＋いずれかが「はい」) / 合計 2,021 人]

平成 23 年度：27.1% 平成 23 年度フォロー：25.6% 平成 24 年度：25.5% 平成 25 年度：24.5%

平成 26 年度：23.4% 平成 27 年度：22.0%

- ④ 育児に自信がもてないことがありますか？

地域	はい		いいえ		何ともいえない		無・無効回答		合計	
県北	122	18.1%	269	39.9%	281	41.6%	3	0.4%	675	100.0%
県中	95	18.7%	189	37.2%	221	43.5%	3	0.6%	508	100.0%
県南	30	18.2%	73	44.2%	62	37.6%	0	0.0%	165	100.0%
相双	19	16.8%	44	38.9%	49	43.4%	1	0.9%	113	100.0%
いわき	53	16.1%	153	46.4%	123	37.3%	1	0.3%	330	100.0%
会津	44	20.8%	97	45.8%	71	33.5%	0	0.0%	212	100.0%
南会津	4	22.2%	5	27.8%	9	50.0%	0	0.0%	18	100.0%
合計	367	18.2%	830	41.1%	816	40.4%	8	0.4%	2,021	100.0%

※「はい」と回答した者 平成 23 年度：質問項目なし 平成 23 年度フォロー：15.8% 平成 24 年度：15.4%

平成 25 年度：17.5% 平成 26 年度：16.6% 平成 27 年度：17.7%

- ⑤ 放射線の影響について不安なこと全ての□に✓を記入してください。

ひとつでもチェックした者 90.9% (平成 23 年度フォロー：94.2%)

子どもの健康について不安があるとチェックした者 68.7% (平成 23 年度フォロー：79.5%)

地域	子どもの健康		偏見		食品		水		遺伝的な影響		子どもの外遊び		その他		有効回答
県北	442	72.1%	292	47.6%	244	39.8%	185	30.2%	213	34.7%	183	29.9%	16	2.6%	613
県中	329	70.9%	241	51.9%	188	40.5%	189	40.7%	179	38.6%	152	32.8%	7	1.5%	464
県南	106	67.9%	70	44.9%	72	46.2%	60	38.5%	43	27.6%	47	30.1%	3	1.9%	156
相双	73	70.2%	59	56.7%	50	48.1%	45	43.3%	32	30.8%	30	28.8%	1	1.0%	104
いわき	184	62.8%	118	40.3%	164	56.0%	136	46.4%	91	31.1%	81	27.6%	5	1.7%	293
会津	122	63.9%	74	38.7%	82	42.9%	60	31.4%	47	24.6%	64	33.5%	2	1.0%	191
南会津	7	41.2%	7	41.2%	7	41.2%	3	17.6%	1	5.9%	3	17.6%	0	0.0%	17
合計	1,263	68.7%	861	46.8%	807	43.9%	678	36.9%	606	33.0%	560	30.5%	34	1.8%	1,838

※分母は有効回答 (□に✓を記入した者)。複数回答があるため、割合の合計は 100.0%にならない。

以下の⑥、⑦は、平成 23 年 8 月 1 日～平成 25 年 4 月 8 日に生まれたお子様についてお尋ねいたします。

⑥ お子様はこれまでに入院を要した病気にかかったことがありますか？

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計	
県北	182	27.0%	489	72.4%	4	0.6%	675	100.0%
県中	128	25.2%	374	73.6%	6	1.2%	508	100.0%
県南	40	24.2%	122	73.9%	3	1.8%	165	100.0%
相双	35	31.0%	78	69.0%	0	0.0%	113	100.0%
いわき	51	15.5%	274	83.0%	5	1.5%	330	100.0%
会津	50	23.6%	161	75.9%	1	0.5%	212	100.0%
南会津	8	44.4%	9	50.0%	1	5.6%	18	100.0%
合計	494	24.4%	1,507	74.6%	20	1.0%	2,021	100.0%

※「はい」と回答した者 平成 23 年度フォロー：24.7%

⑥の設問(お子様はこれまでに入院を要した病気にかかったことがありますか？)に「はい」と答えた者の病名の内訳（複数回答あり）

肺炎	117	ケトン性低血糖症	2	完全大血管転位症	1	先天性心疾患	1
R S ウィルス感染症	75	ヒトメタニューモウィルス感染症	2	肝炎	1	先天性水腎症	1
気管支炎	43	マイコプラズマ感染症	2	顔面神経麻痺	1	先天性胆道拡張症	1
川崎病	29	咽頭炎	2	気胸	1	早発黄疸	1
熱性けいれん	27	黄疸	2	急性肝炎	1	足親指静脈奇形	1
喘息	24	急性細気管支炎	2	急性硬膜下血腫	1	多のう胞異形成腎	1
胃腸炎	20	血管性紫斑病	2	急性骨髄性白血病	1	多指症	1
ロタウィルス感染症	16	紫斑病	2	急性耳下腺炎	1	胆道閉鎖症	1
鼠径ヘルニア	12	心房中隔欠損	2	急性上気道炎	1	腸炎	1
気管支肺炎	10	先天性白内障	2	急性腎不全	1	腸回転異常症	1
ノロウィルス感染症	8	尿道下裂	2	急性鼻炎	1	溺水	1
マイコプラズマ肺炎	8	喘息性肺炎	2	極低出生体重児	1	点頭てんかん	1
中耳炎	8	扁桃炎	2	血管腫	1	吐血	1
アデノウィルス感染症	7	頸部リンパ節炎	2	血小板減少性紫斑病	1	頭部外傷	1
インフルエンザ	7	喘息性気管支炎	2	股関節脱臼	1	動脈管開存症	1
突発性発疹	7	E B ウィルス感染症	1	口唇裂	1	肉芽腫	1
けいれん	6	R S ウィルス細気管支炎	1	広汎性発達障害	1	乳び胸	1
気管支喘息	6	アトピー性皮膚炎	1	恒常性外斜視	1	脳出血	1
R S ウィルス肺炎	5	アナフィラキシーショック	1	剛直母指	1	脳症	1
クループ	5	アレルギー性紫斑病	1	合指症	1	脳性麻痺	1
ヘルパンギーナ	4	カポジ水痘様発疹症	1	細気管支炎	1	播種性血管内凝固症候群	1
急性咽頭炎	4	ギランバレー症候群	1	自家中毒	1	肺高血圧	1
手足口病	4	てんかん	1	自閉症	1	肺動脈上行大動脈起始症	1
腎盂腎炎	4	ノロウィルス、ロタウィルスなどの胃腸炎	1	斜視	1	肥厚性幽門狭窄症	1
脱水症	4	ピーターズ奇形	1	周期性嘔吐症	1	副耳	1
停留精巣	4	ヒトメタニューモウィルス肺炎	1	食物アレルギー	1	蜂窩織炎	1
R S ウィルス気管支炎	3	ファロー四徴症	1	侵襲性肺炎球菌感染症	1	無呼吸	1
クループ症候群	3	ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群	1	心疾患	1	無呼吸症候群	1
口蓋裂	3	ヘルペスウィルス	1	新生児一過性多呼吸	1	無熱性けいれん	1
心室中隔欠損	3	ミルクアレルギー	1	新生児感染症	1	薬疹	1
腸重積	3	リンパ管腫	1	真性包茎	1	遊走精巣	1
超低出生体重児	3	リンパ節炎	1	神経芽腫	1	溶連菌感染症	1
低出生体重児	3	陰のう水腫	1	水痘	1	両移動精巣	1
尿路感染症	3	下痢症	1	水頭症	1	頸部皮下腫瘍	1
ウィルムス腫瘍	2	化膿性リンパ節炎	1	睡眠時無呼吸症候群	1		
かぜ症候群	2	仮性クループ	1	先天性耳瘻孔	1		
クループ性気管支炎	2	過剰歯	1	先天性十二指腸閉鎖症	1		

⑦ お子様のことで心配なこと全ての□に✓を記入してください。

ひとつでもチェックした者 66.9% (平成 23 年度フォロー：70.8%)

こころと身体の発達をチェックした者 56.9% (平成 23 年度フォロー：56.1%)

病気をチェックした者 45.5% (平成 23 年度フォロー：57.6%)

地域	こころと身体の発達		病気		生活習慣		その他		有効回答
県北	263	57.5%	198	43.3%	214	46.8%	29	6.3%	457
県中	206	59.0%	163	46.7%	155	44.4%	14	4.0%	349
県南	65	55.6%	60	51.3%	48	41.0%	6	5.1%	117
相双	45	53.6%	37	44.0%	38	45.2%	5	6.0%	84
いわき	115	54.0%	103	48.4%	84	39.4%	8	3.8%	213
会津	68	56.7%	50	41.7%	57	47.5%	8	6.7%	120
南会津	8	61.5%	4	30.8%	3	23.1%	1	7.7%	13
合計	770	56.9%	615	45.5%	599	44.3%	71	5.2%	1,353

※分母は有効回答 (□に✓を記入した者)。複数回答があるため、割合の合計は 100.0%にならない。

(3) 自由記載

地域	あり		なし		合計	
県北	57	8.4%	618	91.6%	675	100.0%
県中	52	10.2%	456	89.8%	508	100.0%
県南	15	9.1%	150	90.9%	165	100.0%
相双	9	8.0%	104	92.0%	113	100.0%
いわき	26	7.9%	304	92.1%	330	100.0%
会津	24	11.3%	188	88.7%	212	100.0%
南会津	3	16.7%	15	83.3%	18	100.0%
合計	186	9.2%	1,835	90.8%	2,021	100.0%

※自由記載ありの割合 平成 23 年度：42.2% 平成 23 年度フォロー：15.0% 平成 24 年度：20.7% 平成 25 年度：12.0%
平成 26 年度：10.5% 平成 27 年度：15.7%

自由記載内容内訳

この調査への賛同	33	17.7%
調査への意見・苦情	24	12.9%
胎児・子どもへの放射線の影響についての心配	23	12.4%
育児相談	17	9.1%
育児支援サービスの充実の要望について	14	7.5%
本人の精神的不調への訴え	11	5.9%
放射線についての情報発信や調査結果の公表への要望について	11	5.9%
医療サービスの不足への不安や不満	9	4.8%
本人の身体的不調の訴え	8	4.3%
離乳食・食物への放射線の影響についての心配	5	2.7%
情報の信頼性・不足に対する不安や不満	5	2.7%
経済的な不安・負担に対するもの	5	2.7%
甲状腺検査への要望について	5	2.7%
水への放射線の影響についての心配	4	2.2%
除染・遊び場の確保への要望	4	2.2%
医療サービスの充実や体のケアに対する要望	4	2.2%

外出・外遊びでの放射線の心配	3	1.6%
今回妊娠の転帰との関連の心配	3	1.6%
県民健康調査への要望	3	1.6%
人間関係	3	1.6%
経済的支援の要望	2	1.1%
内部被ばく (ホールボディカウンタ等) 検査の要望	2	1.1%
健診・検診への要望	2	1.1%
外部被ばく	1	0.5%
避難の支援	1	0.5%
その他	52	28.0%

※記載内容の割合の分母は、自由記載ありの人数 186 人

※複数回答あり

※平成 23 年度フォロー：胎児・子どもへの影響の心配 13.8%、
この調査への賛同 12.3%

(4) 支援状況

平成 24 年フォローアップ調査 要支援者数 256 人（回答 2,021 人）（要支援率 12.7%）

集計期間：平成 28 年 11 月 22 日～平成 29 年 6 月 30 日

地域	送付数	回答数		要支援者数	
県北	1,491	675	45.3%	84	12.4%
県中	1,576	508	32.2%	76	15.0%
県南	453	165	36.4%	17	10.3%
相双	371	113	30.5%	10	8.8%
いわき	1,015	330	32.5%	43	13.0%
会津	634	212	33.4%	26	12.3%
南会津	62	18	29.0%	0	0.0%
合計	5,602	2,021	36.1%	256	12.7%

※回答数の割合の分母は送付数。要支援者数の割合の分母は回答数。

※要支援率 平成 23 年度：15.0% 平成 23 年度フォロー：14.7% 平成 24 年度：15.4% 平成 25 年度：15.2%

平成 26 年度：11.6% 平成 27 年度：13.0%

地域別要支援者の内訳

地域	うつ項目による支援		自由記載内容による支援		合計	
県北	68	81.0%	16	19.0%	84	100.0%
県中	61	80.3%	15	19.7%	76	100.0%
県南	13	76.5%	4	23.5%	17	100.0%
相双	8	80.0%	2	20.0%	10	100.0%
いわき	37	86.0%	6	14.0%	43	100.0%
会津	22	84.6%	4	15.4%	26	100.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	209	81.6%	47	18.4%	256	100.0%

※割合（%）は、端数処理を行っているため、各項目の%の合計は 100%とならないこともある。

※うつ項目による支援 平成 23 年度：87.4% 平成 23 年度フォロー：79.7% 平成 24 年度：68.0% 平成 25 年度：67.6%

平成 26 年度：77.7% 平成 27 年度：60.1%

地域別「主な相談内容」の内訳

地域	母親の心身の状態 に関する事		子育て関連 生活の事		子どもの心身の健康 に関する事		放射線の影響や 心配に関する事		家庭生活 に関する事		避難生活 に関する事		その他		要支援者数
県北	40	47.6%	19	22.6%	15	17.9%	12	14.3%	6	7.1%	0	0.0%	35	41.7%	84
県中	34	44.7%	19	25.0%	20	26.3%	12	15.8%	12	15.8%	0	0.0%	26	34.2%	76
県南	8	47.1%	4	23.5%	5	29.4%	1	5.9%	2	11.8%	0	0.0%	6	35.3%	17
相双	5	50.0%	4	40.0%	3	30.0%	2	20.0%	2	20.0%	2	20.0%	2	20.0%	10
いわき	17	39.5%	7	16.3%	11	25.6%	2	4.7%	3	7.0%	0	0.0%	22	51.2%	43
会津	11	42.3%	6	23.1%	4	15.4%	5	19.2%	2	7.7%	0	0.0%	10	38.5%	26
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
合計	115	44.9%	59	23.0%	58	22.7%	34	13.3%	27	10.5%	2	0.8%	101	39.5%	256

※分母は要支援者数。複数回答があるため、割合の合計は 100.0%にならない。

支援完了理由の内訳

	傾聴※ ¹		情報提供※ ²		既受診先あり※ ³		Q&A 対応※ ⁴		受診勧奨※ ⁵		市町村へ※ ⁷		こころへ※ ⁸	
県北	51	60.7%	13	15.5%	7	8.3%	7	8.3%	5	6.0%	0	0.0%	0	0.0%
県中	50	65.8%	21	27.6%	11	14.5%	4	5.3%	2	2.6%	0	0.0%	0	0.0%
県南	11	64.7%	2	11.8%	1	5.9%	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相双	8	80.0%	2	20.0%	2	20.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
いわき	22	51.2%	9	20.9%	4	9.3%	2	4.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
会津	17	65.4%	6	23.1%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	159	62.1%	53	20.7%	26	10.2%	15	5.9%	7	2.7%	0	0.0%	0	0.0%

	放射線へ※ ⁶		専門医紹介※ ⁹		不在		連絡先不明		拒否		その他		要支援者数
県北	0	0.0%	0	0.0%	24	28.6%	4	4.8%	2	2.4%	2	2.4%	84
県中	0	0.0%	0	0.0%	17	22.4%	5	6.6%	1	1.3%	2	2.6%	76
県南	0	0.0%	0	0.0%	5	29.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%	17
相双	0	0.0%	0	0.0%	2	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	10
いわき	0	0.0%	0	0.0%	17	39.5%	4	9.3%	0	0.0%	0	0.0%	43
会津	0	0.0%	0	0.0%	5	19.2%	2	7.7%	0	0.0%	2	7.7%	26
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
合計	0	0.0%	0	0.0%	70	27.3%	15	5.9%	3	1.2%	7	2.7%	256

※分母は要支援者数。内訳は延べ数。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

※傾聴の割合 平成 23 年度フォロー：52.5% 平成 24 年度：62.0% 平成 25 年度：61.7% 平成 26 年度：59.8% 平成 27 年度：73.3%

※¹ 対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了。

※² 適切な情報提供・行政窓口を紹介し終了。

※³ 既に受診先や相談先があることを確認し終了。

※⁴ 相手の疑問・質問に適切に回答し終了。

※⁵ 医師の診察を受けることを勧めて終了。

※⁶ 放射線相談窓口へつなぎ終了。

※⁷ 市町村へつなぎ終了。

※⁸ こころの専門医へつなぎ終了。

※⁹ 専門医へ専門的回答をお願いし終了。